【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第１部門第２区分
【発行日】平成20年5月15日(2008.5.15)

【公表番号】特表2007-533378(P2007-533378A)
【公表日】平成19年11月22日(2007.11.22)
【年通号数】公開・登録公報2007-045
【出願番号】特願2007-508581(P2007-508581)
【国際特許分類】
Ａ６１Ｌ　2/00　(2006.01)
Ａ６１Ｌ　2/06　(2006.01)
Ａ６１Ｌ　2/20　(2006.01)
Ａ６１Ｌ　2/16　(2006.01)
Ｃ０２Ｆ　1/28　(2006.01)
Ｃ０２Ｆ　3/32　(2006.01)
Ａ６１Ｋ　36/00　(2006.01)
Ａ６１Ｐ　17/00　(2006.01)
Ａ６１Ｐ　17/02　(2006.01)
Ａ６１Ｐ　31/04　(2006.01)
Ｂ０８Ｂ　3/04　(2006.01)
Ｃ０２Ｆ　1/50　(2006.01)
【ＦＩ】
Ａ６１Ｌ　2/00
Ａ６１Ｌ　2/06　Ｂ
Ａ６１Ｌ　2/20　Ｋ
Ａ６１Ｌ　2/16　Ｚ
Ｃ０２Ｆ　1/28　Ａ
Ｃ０２Ｆ　3/32
Ａ６１Ｋ　35/78　Ａ
Ａ６１Ｐ　17/00
Ａ６１Ｐ　17/02
Ａ６１Ｐ　31/04
Ｂ０８Ｂ　3/04
Ｃ０２Ｆ　1/50　５１０Ｚ
Ｃ０２Ｆ　1/50　５２０Ｌ
Ｃ０２Ｆ　1/50　５３２Ａ
Ｃ０２Ｆ　1/50　５４０Ｃ
Ｃ０２Ｆ　1/50　５５０Ａ

【手続補正書】
【提出日】平成20年3月25日(2008.3.25)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
微生物増殖が起こりやすい物質を、微生物増殖を抑制するために効果的な量の非腐植コケに接触させる工程を含み、前記コケは、イボミズゴケ、スファグナム・クリスタツム、

およびそれらの混合物からなる群から選択される、微生物増殖を抑制する方法。
【請求項２】
前記コケは、イボミズゴケである、請求項１に記載の方法。
【請求項３】
前記コケは、スファグナム・クリスタツムである、請求項１に記載の方法。
【請求項４】
前記コケは、イボミズゴケのみを含む、請求項１に記載の方法。
【請求項５】
前記コケは、スファグナム・クリスタツムのみを含む、請求項１に記載の方法。
【請求項６】
前記コケは、イボミズゴケおよびスファグナム・クリスタツムの混合物のみを含む、請求項１に記載の方法。
【請求項７】
前記コケは、圧縮される、前記請求項の何れか一項に記載の方法。
【請求項８】
前記コケは、細長片の形態である、請求項７に記載の方法。
【請求項９】
前記コケは、殺菌されている、前記請求項の何れか一項に記載の方法。
【請求項１０】
前記コケは、酢酸溶液などの酸性溶液で洗浄される、前記請求項の何れか一項に記載の方法。
【請求項１１】
前記コケは、酸性溶液で洗浄され、次いで、食塩水で洗浄される、請求項１０に記載の方法。
【請求項１２】
前記物質は、水である、前記請求項の何れか一項に記載の方法。
【請求項１３】
前記物質は、温泉の水、プール、またはアクアリウムの水である、請求項１２に記載の方法。
【請求項１４】
前記物質は、穀物である、請求項１乃至１１の何れか一項に記載の方法。
【請求項１５】
前記コケは非腐植コケであり、微生物増殖が起こりやすい物質に担体が接触する前に、前記非腐植コケが前記担体に入れられる、前記請求項の何れか一項に記載の方法。
【請求項１６】
前記物質は水であり、前記水は前記担体を通ってポンプされる、請求項１５に記載の方法。
【請求項１７】
前記担体は、ポリマーマトリクス、バイオマトリクス、または、１つ若しくは複数の膜である、請求項１６に記載の方法。